救世軍清瀬病院広報誌
はなみずき
Vol.35

巻頭言

救世軍清瀬病院のホスピス緩和ケア病棟が1989年に開院して、34年の月日が流れました。開院以来、私たちは「多くの苦悩」と「理不尽」に寄り添うことを務めとしてきました。ここを訪ねる人々は、納得がいかない現実を生きて、何とか自分や家族の安息を得たいと願っています。

私たちは、医療技術とキリストの愛の精神をもって、患者様やご家族が抱える難問に向き合ってきました。医療者として、また、人として、常に足りなさや至らなさを感じ、くじけそうになっても自らを奮い立たせ、この難問に向き合っています。私たちの日常は、これからも続いてゆきます。

救世軍清瀬病院 副院長·ホスピス緩和ケア病棟長　荒井 進

緩和ケアに従事されている皆様へ

映画やドラマのエンディングが秀逸だと、感動と賞賛の嵐に包まれます。そのためには役者さんをどう輝かせるか、多くのサポートスタッフが必要です。

緩和ケアに関わる救世軍清瀬病院の皆様は、一人一人の人生のエンディングを輝かせてくれる大いなる裏方さんです。ご労苦も多いかと存じますが、皆様の益々のご活躍を祈念しております。

厚生労働省医政局長　浅沼 一成

ホスピスの「手当て」

患者様によくマッサージをします。人の手の温もりは、さまざまな効果をもたらします。声をかけながら、目を合わせながら、時にはアロマの香りやホットパックなどの、よりよい方法を用いながら、心地良さに重きを置いてマッサージしています。

患者様がよく仰るのは「あなたの手は温かいね」という言葉です。私たちもマッサージをしていると手が温かくなるのを感じます。マッサージは手を通した心のやり取りのようにも思います。幼い頃、お腹が痛い時にさすってもらうと少し良くなったと感じた経験は多くの人にあります。「手当て」という言葉は医療用語ではありませんが、その効果には医学的に痛みを和らげる根拠があります。お薬だけでなく、さまざまなケアもおこなうのが緩和ケアです。

ホスピス緩和ケア病棟 師長　高橋 あゆみ

第１病棟

医療療養病棟

現在、面会は予約制にておこなっております。
ご家族が声をかけられると、患者様は安心したご様子でとびきりの笑顔になります。

目線を合わせる、直接声が聴ける、手を握れる。対面し、直に触れ合うことの大切さを我々職員も実感しています。

いつでもご面会ができる状況にはまだ至っていませんが、こんな場面が増えていくことを心から願います。

第２病棟

介護療養病棟

レクリエーションにて思い思いの秋を書いていただきました。

暖かさと涼しさが感じられるこの季節･･･。壁一面にそれぞれの秋が広がり、まるで紅葉した木々のようです。第２病棟の窓から見える景色とともに病棟内にも彩りが広がりました。

リハビリテーション科

一人一人に合わせた作業をリハビリの手段として用います。

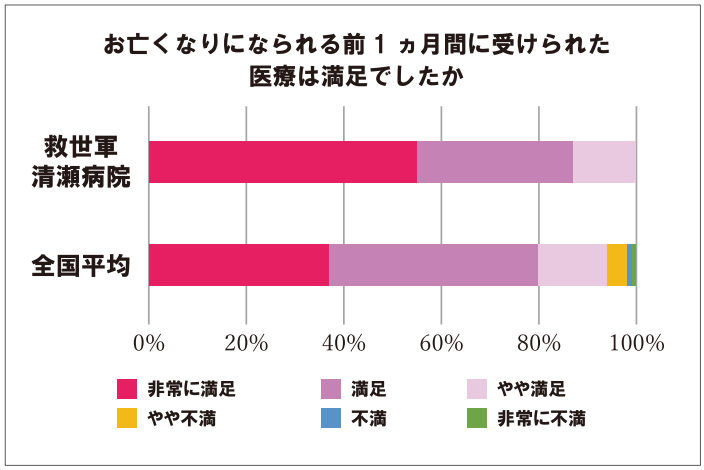
最初は「私にできるかな？」「難しそう」など、不安を口にされる方もいらっしゃいましたが、今では毎週作業を楽しみにされ、熱心に取り組むお姿が見られます。

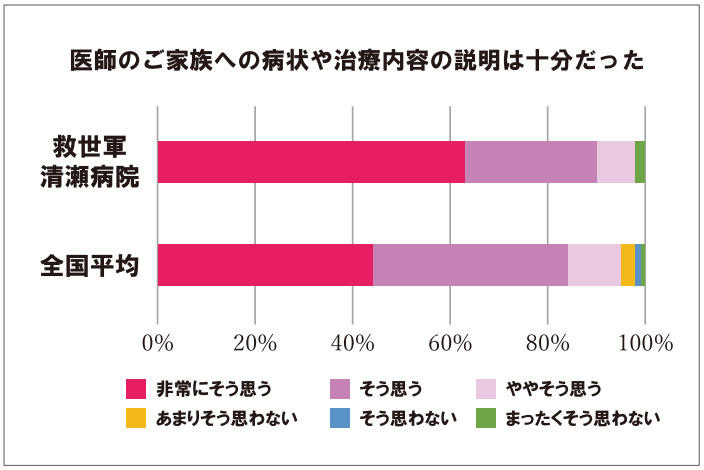
ご本人の興味のある作業、季節感を大事に題材選びなどおこなっております。

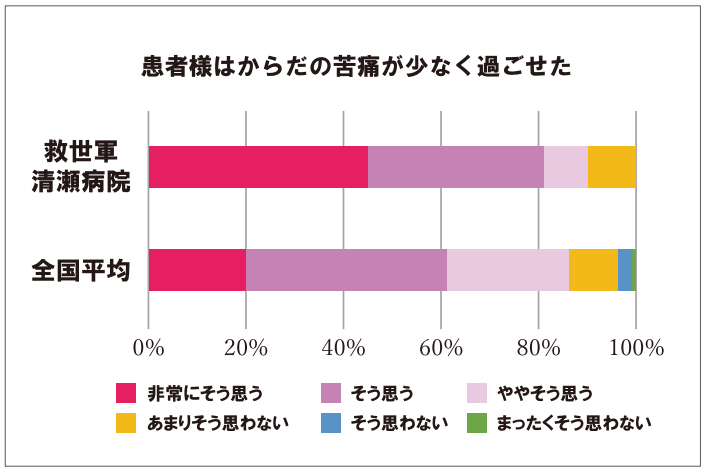
完成された作品は持ちかえって、お部屋で展示させていただきます。

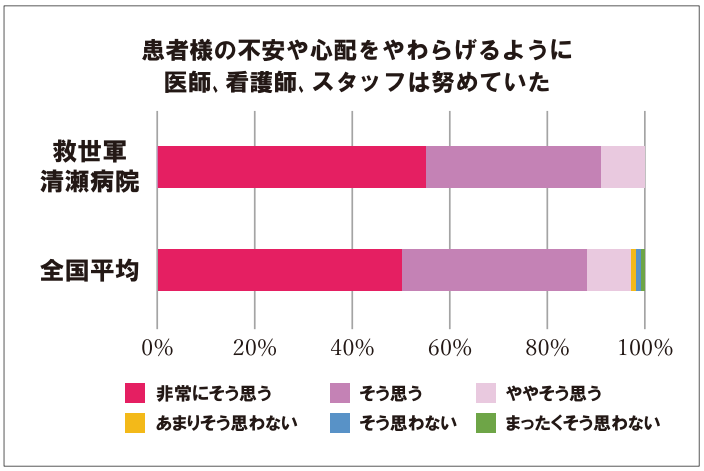
日本ホスピス緩和ケア協会：インターネットによる遺族調査（2022年）

全国のホスピス緩和ケア病棟で、ご家族を亡くされたご遺族の方からご回答いただきました。









救世軍清瀬病院 介護医療院開設予定

今後、急速に増えていくと予測される医療ニーズのある要介護高齢者の生活を医療と介護で支える施設として介護医療院の開設準備中です。入所された方々の意志及び人格を尊重し、その一人一人が有する能力に応じ、より自立した日常生活が営めるように医師、看護師、介護士、リハビリスタッフ、栄養士、介護支援専門員等がチームで支援させていただきます。介護医療院についてお尋ねになりたいことがありましたら、お気軽にお問い合わせください。

清瀬もしバナ会のご案内

「清瀬もしバナ会」は、当院ホスピス緩和ケア病棟に携わる看護師や栄養士、相談員らが中心となって今年度立ち上げたチームです。「清瀬もしバナ会」の「もしバナ」はもしもの時のことを考えてみようという趣旨のカードを使ったおはなしゲーム。定例的に「もしバナ体験会」を開催しています。当院ホームページなどでご案内しますので是非、興味のある方はご参加ください。

シリーズ連載

チャプレンの窓

召される数日ほど前、もう意識レベルが落ちている患者様の髪型がスッキリとカッコよく整えられていました。病棟で散髪を予約し、カット後とのことでした。ご家族によると、この方は、ある業界で、カッコいい身なりの人として有名だったとのこと。最期までこの方らしい生き様を貫く、それをお支えするスタッフもまた、カッコいいなと心が躍る経験でした。

一緒に働く仲間を募集しています！

救世軍清瀬病院では、一緒に働く仲間を募集しています！
職種や部署に関係なく、互いに支え合いながらチームケアをおこなっている当院で
看護師・介護福祉士など、資格を活かしながら働いてみませんか？
お気軽にお電話にてお問い合わせください。TEL：042-491-1411　人事担当宛

ホスピス・療養病棟の入院問い合わせは
医療相談室までご連絡ください。
TEL：042-491-1412（月～土　9:00 ～ 17:00）

救世軍清瀬病院
The Salvation Army Kiyose Hospital
TEL：042-491-1411
〒204-0023 清瀬市竹丘 1-17-9

はなみずき vol. 35.
2023年10月発行　発行者：救世軍清瀬病院　〒204-0023 東京都清瀬市竹丘1-17-9　TEL 042-491-1411　FAX 042-491-3900　https://kiyosehp.salvationarmy.or.jp/
逐次刊行物